

# 性的指向・性自認に関する 人権について

~多様な性について考えてみましょう~

# 用語について

## ○性的指向 (Sexual Orientation)

恋愛対象が誰であることを示す概念とされています。

**L** = Lesbian (レズビアン：女性同性愛者)

**G** = Gay (ゲイ：男性同性愛者)

**B** = Bisexual (バイセクシュアル：両性愛者)

## ○性自認 (Gender Identity)

性別に関する自己意識をいいます。

**T** = Transgender

(トランスジェンダー：身体と心の性が一致していないため身体の性に違和感を持ったり、心の性と一致する性別で生きたいと望む人)

※性同一性障害とは、トランスジェンダーの中で、医療機関を受診し、「身体の性」と「心の性」が一致しないと診断された人たちに対する医学的な診断名です。

# 用語について

※LGBT以外にも、さまざまなセクシュアリティの人がいます。

**Asexual**      アセクシュアル

(男性・女性どちらに対しても、恋愛感情や、いわゆる性愛の感情を抱かない人)

**Xgender**      エックスジェンダー

(「心の性」を男性・女性のいずれかとは明確に認識していない人)

**Questioning**      クエスチョニング

(自分自身のセクシュアリティを決められない、分からない、または、決めない人)

**Sexual Orientation** (性的指向) と

**Gender Identity** (性自認) の英語の頭文字をとった  
「SOGI (ソジ)」との表現もあります。

※SOGIに、Gender **E**xpression (性表現…言葉や仕草、  
服装など) の**E**を加えた、**SOGIE** (ソジー) との表現も  
あります。

**セクシュアルマイノリティであるかどうかにかかわらず、  
すべての人がもっている概念**

# 日本では・・・

- マスメディアでの扱い
- バラエティ番組と社会面の記事のギャップ

差別的意味合いを含むNGな言葉  
(しかし、放送禁止用語になっていない)  
オネエ、オカマ、ホモ、レズ、オナベ

無神経な会話と受け取られる  
「結婚しないの？」  
出産に関すること など

こういった社会において、当事者の子供たちは、  
自己肯定感と自尊感情を育てていくことができるのだろうか？

あなたは、こんな言葉を聞いたり  
気軽に使ったりしていませんか？  
いま、あなたの隣にいる人が、この  
言葉に傷ついているかもしれません。

# あなたはこういった場面にあったことはありませんか？

## Q 1



このサヤカさんの問いかけに対し何か感じることはありませんか？

- A) 特に違和感はありません
- B) いきなり彼氏のことを聞くのは失礼だと思う
- C) 「恋人=彼氏」って決めつけていいの？

# Q 1 の解説

恋愛対象は異性だけとは限りません。あなたは男性が好きですか？女性が好きですか？それとも好きになる人の性別にはこだわりませんか？女性の恋人は「彼氏」、男性の恋人は「彼女」と想定されがちですが、異性を好きになる人だけでなく、同性や両性を好きになる人もいます。あるいは、男性にも女性にも恋愛感情を抱かない人もいます。性とはとても多様なのです。

# あなたはこういった場面にあったことはありませんか？

## Q 2



あなたがトモコさんだったらどうしますか？

- A) ミカさんに同調する
- B) 「そうかなあ」とあいまいに答える
- C) ミカさんに「そういうの、よくないよ」と伝える

## Q2の解説

性的少数者の割合については、さまざまな調査結果がありますが、あなたの身近なところにも、差別的な言動に傷ついている人がいる可能性があります。差別的な言動を見かけた時には、「そういうの、よくないよ」と一言、伝えてみませんか？みんなと一緒に笑わない、同調しないというだけでなく、よくないことを毅然と指摘する勇気も時には必要となるのではないのでしょうか。



# あなたはこういった場面にあったことはありませんか？

## Q 3



タカシさんはメグミさんから性的少数者であると打ち明けられました。  
あなたがタカシさんだったらどうしますか？

- A) メグミさんの気持ちを大切にして話を聴く
- B) びっくりして受け入れられない
- C) 感じた疑問や気持ちを素直に伝える

# Q3の解説

家族、友達、同僚から、「レズビアンなんだ…」「ゲイなんだ…」「トランスジェンダーなんだ…」などと打ち明けられたらどのようにしたらよいでしょう。打ち明けてもらえたということは、あなたを信頼しているというメッセージです。まずは、真摯にその人の話に耳を傾けましょう。もしも、打ち明けられたことで戸惑ったときは、感じた疑問や気持ちを素直に伝え、相手があなたに望むことは何か率直に聞いてみましょう。打ち明けた人も、打ち明けられた人も対等です。人間関係はお互いを理解し合うことでつくられていきます。

# あなたはこういった場面にあったことはありませんか？

## Q 4



あなたがカオルくんだったらどうしますか？

- A) ヨシオくんから聞いた話を他の人に言いふらす
- B) 信頼できる友人に相談する
- C) ヨシオくんに、ケイタクんの許可なく他人に話さないように注意する

# Q4の解説

本人の許可なく、性的少数者であることを他人に暴露することを「アウトティング（Outing）」といいます。軽い気持ちや面白半分でアウトティングをしてしまったり、性的少数者であると打ち明けられたことを受け止めきれずに、他の人について話してしまう場合もあります。しかし、自分のセクシュアリティを他人に知られたくない当事者にとって、アウトティングは重大な人権侵害です。本人の了解なしに、決して他人には話さないようにしましょう。

# 安心して話すことができるためには

誰が性的マイノリティの当事者なのか、わからない

当事者の彼らにとっては、誰が本当の理解者かわからない

- “性的指向や性別違和を言ってくれないから” “話してくれない”  
“話してくれたらいいのに”  
こういった言葉や気持ちで、児童を責めないこと
- 性的指向や性別違和を知らなければ支援できないというのではなく、  
多様性を尊重する環境を整備すること、それ自体が支援になっていく
  - ①教員研修の実施
  - ②先生が性的指向や性自認、LGBTについてポジティブな発言をする
  - ③授業の実施、グループディスカッション、不規則発言は放置しない

**※キミの選んだ人生なら、精一杯応援するから！**

↑ **言わない方がいい**

思春期の当事者らは

「選んだ」とは思っていないことが大半

# ～カミングアウトとは本来、 自分の意思で気持ちを伝えること～

「アウトティング」や  
「カミングアウトの強要」の防止について

※本人の意思に反して、性別の悩みや性同一性障害であることを暴露するアウトティングや、本人にカミングアウトするよう強く勧めることは、当事者である子供を傷つけ、不登校やうつ、自殺などにつながる危険性があります。

※児童・生徒の間だけでなく、教員が関わって行われる場合もあることに気を付けましょう。

# 「性」のかたちはいろいろです

- ▶ 他の人とちょっと違っているという理由で、LGBTの人がからかわれたり、いじめられたりすることがあります。もし、このことでいじめられたりイヤな思いをしたりしているのであれば、一人で悩まずに信頼できる人に相談してください。LGBTであることを理由に、差別したり、いじめたりすることは、決してあってはならないことです。
- ▶ 「性」のかたちはいろいろです。どれが正しい、どれが間違っているというものではなくて、どんなかたちもその人らしさを表しています。顔や声、趣味、好きな色や教科などが人によって違うように、私たちが好きになる性も、表現したい性も人それぞれ違います。違うことが当たり前のことなのです。
- ▶ 「性はいろいろある」を理解すること、それはみんなが自分らしく生きていくために、とても大切なことです。

# LGBTの子供が安心できる環境をつくる方法

☆ 「カミングアウト」しなくても  
安心できる体制をつくる

○学校の方針として

○授業やクラスの中で

○保健室や図書館等の活用



# 伝えなければ、伝わらない。

## 子供の“人生を変える” 先生の言葉があります

心の中で応援していても、言葉にしなければ届かないことも・・・

応援のメッセージを送ること、困っていることがあれば  
いつでも職員室や保健室に相談に行ったらいいこと、  
一人で抱え込まずに仲間を作っていくこと

児童への応援のメッセージを発するのか、発しないのか。

**先生方の決断を彼らは待っています**

# 文部科学省「性同一性障害や性的指向・性自認に係る、児童生徒に対するきめ細かな対応の実施等について（教職員向け）」 （平成28年4月）

## 教職員の理解促進のため、教職員の研修において活用できる 教職員向けの周知資料を作成

